

全 員 協 議 会

日 時	令和 8 年 9 月 1 日 (火)
	午前 9 時 3 0 分から
場 所	議場

付議事項

議運決定事項について

第 26 回～ 29 回議運決定事項

令和 8 年 7 月 3 日（金）

令和 8 年 7 月 10 日（金）

令和 8 年 8 月 13 日（木）

令和 8 年 8 月 27 日（木）

決定事項

1 白井健一郎議員の器物損壊事件の解明を求める陳情書について

令和 8 年 7 月 3 日の議会運営委員会において、白井健一郎議員に対して、参考人として令和 8 年 7 月 10 日の議会運営委員会に出席を求めることを決定したが、白井議員は同日の議会運営に出席しなかった。

これを受けて、委員長等が再三にわたって白井議員に対して議会運営委員会への出席を促したが、令和 8 年 8 月 13 日時点において出席を得ることはかなわず、議会運営委員会は白井議員の参考人招致を断念した。

そのため、陳情者の願意である事件の全容の解明には至らなかった。

2 早期議決の申入れについて

山口デスティネーションキャンペーンの実施に当たり厚狭駅に新幹線「さくら」が臨時的に停車することを受けて、市長は新幹線を活用した事業を検討している。これについて、当該事業の周知期間を十分に取る必要があるため、議案第 52 号について早期議決を求めるものである。

3 令和 8 年第 3 回（9 月）定例会に関する事項について

(1) 会期案は、9 月 1 日（火）から 9 月 18 日（金）までの 18 日間とした。

なお、議案名は資料 1 のとおりである。

(2) 議事日程案は、資料 2 のとおりとした。

4 陳情・要望書等の取扱いについて

資料 3 の 1 件について、調査委員会をそれぞれ下表のとおり決定した。

陳情・要望書等	調査委員会
地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の 要望	産業建設 常任委員会

令和 8 年第 3 回（9 月）定例会議案名

1 市長提出案件（議案 23 件、諮問 1 件、報告 1 件）

○総務文教常任委員会所管（5 件）

- (1) 議案第 55 号 山陽小野田市税条例の一部を改正する条例の制定について (税務)
- (2) 議案第 56 号 山陽小野田市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について (税務)
- (3) 議案第 57 号 山陽小野田市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について (市活)
- (4) 議案第 61 号 山陽小野田市立学校施設使用料条例の一部を改正する条例の制定について (教総)
- (5) 議案第 62 号 物品の購入について (学教)

○民生福祉常任委員会所管（4 件）

- (1) 議案第 44 号 令和 7 年度山陽小野田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について (保年)
- (2) 議案第 45 号 令和 7 年度山陽小野田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について (高齢)
- (3) 議案第 46 号 令和 7 年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について (保年)
- (4) 議案第 48 号 令和 7 年度山陽小野田市病院事業決算認定について (病院)

○産業建設常任委員会所管（11 件）

- (1) 議案第 43 号 令和 7 年度山陽小野田市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について (都計)
- (2) 議案第 47 号 令和 7 年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計歳入歳出決算認定について (公営)
- (3) 議案第 49 号 令和 7 年度山陽小野田市水道事業決算認定について (水道)

- (4) 議案第 5 0 号 令和 7 年度山陽小野田市工業用水道事業決算認定について (水道)
- (5) 議案第 5 1 号 令和 7 年度山陽小野田市下水道事業決算認定について (下水)
- (6) 議案第 5 4 号 令和 8 年度山陽小野田市水道事業会計補正予算 (第 1 回) について (水道)
- (7) 議案第 5 8 号 山陽小野田市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について (土木)
- (8) 議案第 5 9 号 山陽小野田市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例の制定について (土木)
- (9) 議案第 6 0 号 山陽小野田市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について (都計)
- (10) 議案第 6 3 号 令和 7 年度山陽小野田市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について (水道)
- (11) 議案第 6 4 号 令和 7 年度山陽小野田市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について (水道)

○一般会計予算決算常任委員会所管 (3 件)

- (1) 議案第 4 2 号 令和 7 年度山陽小野田市一般会計歳入歳出決算認定について (財政)
- (2) 議案第 5 2 号 令和 8 年度山陽小野田市一般会計補正予算 (第 2 回) について (財政)
- (3) 議案第 5 3 号 令和 8 年度山陽小野田市一般会計補正予算 (第 3 回) について (財政)

○人事案件 (1 件)

- (1) 諮問第 4 号 人権擁護委員の候補者の推薦について (人事)

○報告 (1 件)

- (1) 報告第 4 号 令和 7 年度健全化判断比率及び資金不足比率について (財政)

2 行政報告（2 件）

- (1) 山陽小野田 L A B V プロジェクト合同会社の令和 7 年度決算概要及び令和 8 年度事業計画概要について (企画)
- (2) 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学の令和 7 年度決算概要及び令和 8 年度事業計画概要について (企画)

令和 8 年第 3 回（9 月）定例会議事日程（案）

会期		令和 8 年 9 月 1 日から 9 月 1 8 日までの 1 8 日間			
月	日	曜	開議時刻	会議名	摘要
9	1	火	午前 1 0 時	本会議	・ 会期の決定 ・ 諸般の報告（行政報告、事務報告） ・ 報告 1 件を報告及び質疑 ・ 諮問 1 件を上程、提案理由の説明、質疑、討論及び採決 ・ 議案 2 3 件を一括上程、提案理由の説明、質疑及び委員会付託
9	2	水	午前 9 時	委員会	・ 総務文教常任委員会 ・ 一般会計予算決算常任委員会総務文教分科会
					・ 民生福祉常任委員会 ・ 一般会計予算決算常任委員会民生福祉分科会
9	3	木	午前 9 時	委員会	・ 総務文教常任委員会 ・ 一般会計予算決算常任委員会総務文教分科会
					・ 産業建設常任委員会 ・ 一般会計予算決算常任委員会産業建設分科会
9	4	金	午前 9 時	委員会	・ 民生福祉常任委員会 ・ 一般会計予算決算常任委員会民生福祉分科会
					・ 産業建設常任委員会 ・ 一般会計予算決算常任委員会産業建設分科会
9	5	土			
9	6	日			
9	7	月		委員会	・ 委員会予備日

9	8	火	午前9時30分	本会議	・一般質問（4人） 1. 藤岡修美議員 2. 白井健一郎議員 3. 矢田松夫議員 4. 山田伸幸議員
			本会議終了後	委員会	・一般会計予算決算常任委員会（全体会）
9	9	水	午前9時30分	本会議	・一般質問（4人） 1. 中島好人議員 2. 大年恒夫議員 3. 藤谷圭子議員 4. 濱本健吾議員 ・付託案件（議案第52号）に対する委員長報告、質疑、討論及び採決
9	10	木			
9	11	金			
9	12	土			
9	13	日			
9	14	月			
9	15	火			
9	16	水		委員会	・一般会計予算決算常任委員会（全体会）
9	17	木			
9	18	金	午前10時	本会議	・付託案件に対する委員長報告、質疑、討論及び採決 ・閉会中の調査事項について

山陽小野田市議会議長

高松 秀樹 様

地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望

人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中、シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実、健康の保持増進、地域社会の活性化、孤独・孤立の防止などに貢献しています。特に、直近の調査研究では、後期高齢期におけるセンターでの就業が、フレイルの抑制に一定の効果を与えることが学術的にも示されたところです。

「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」において、企業における七十歳までの就業機会の確保が努力義務化されるなど、希望すればいつまでも働き続けられる環境整備が進むこと等で会員が高齢化しているとともに、様々な制度改正等、センターを取り巻く環境の変化により事業環境は厳しい状況にあります。そうした中でもセンターでは、人手不足分野等での就業先の開拓や会員の多様な就業ニーズに対応した新たな職域への進出、体力等が低下した会員でも無理なく行える仕事の確保などに果敢に取り組んでいます。

このため、私たちは、センターの持続的な発展の要となる会員の拡大に向け、令和七年度から「新たな仲間づくり計画」に基づき、女性会員の拡大や新規入会促進、会員の高齢化が進展する中、八十歳を超えても活躍できる環境整備等について、より強力に推進しているところです。

また、「自主・自立、共働・共助」という理念のもと、会員の安全就業を最優先に、国が定めた適正就業ガイドラインを順守しつつ、

①介護予防・日常生活支援総合事業、介護施設の介護の周辺業務の切り出し等による要支援高齢者に対する支援事業

②子育て中の現役世代や子供たちへの支援、空き家管理・墓地清掃、遊休農地・休耕田を活用した農場運営など、地域への貢献度が高く、課題解決に資する事業

③デジタル関連やホワイトカラー系職種の事業

④人手不足や働き方改革に取り組む地元企業に向けたシルバー派遣等の事業

等を重点に取り組むとともに、シルバー人材センター業務の効率化に資するデジタル化等により経営基盤の強化も図りながら、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の活躍の場としての役割を果たしている決意です。

つきましては、令和九年度のシルバー人材センター事業の推進のため、センターに対する、より一層のご理解・ご支援を要望いたします。

特に、国においては、一般会計をはじめとした補助金の確保、引き続き独自事業立ち上げへの支援、さらに雇用保険適用拡大に伴う事務負担の軽減、また都道府県・市区町村においては、厳しい財政事情の中ですが、国の補助金と同額以上の補助金の確保、センターへの事業発注、新たな契約方法への対応など、センターの安定的な運営が可能となる各支援について強く要望いたします。

令和八年八月二十一日

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

令和八年 年度 定 時 総 会

山陽小野田市中川三丁目四番一六号

公益社団法人 山陽小野田市シルバー人材センター

